

企画教育委員会記録

1 日 時 令和3年2月22日(月)
午後1時53分 開会
午後2時03分 閉会

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員

委員長	藤 田 誠 一	副委員長	伊 藤 嘉 秀
委員	井 谷 幸 恵	委員	神 野 恭 多
委員	米 谷 和 之	委員	黒 田 真 徳
委員	伊 藤 謙 司	委員	藤 田 豊 治
委員	仙 波 憲 一		

4 欠 席 委 員

なし

5 説明のため出席した者

- ・ 市長 石川 勝行
- ・ 教育長 高橋 良光
- ・ 企画部
 - 部長 亀井 利行 総括次長(ICT戦略課長) 山内 嘉樹
 - 次長(財政課長) 木俣 浩毅 総合政策課長 加地 和弘
- ・ 教育委員会事務局
 - 事務局長 加藤 京子 総括次長(文化振興課長) 桑原 一郎
 - 次長(教育力向上推進監) 中上 郁夫 図書館長 上野 壮行

6 委員外議員

なし

7 議会事務局職員出席者

局長 岡田 公央 議事課係長 神野 瑠美

8 本日の会議に付した事件

議案第27号 令和2年度新居浜市一般会計補正予算(第12号)

9 会議の概要

○ 開 会 午後1時53分

●藤田誠一委員長：開会挨拶

○石川市長：挨拶

○予算関係（企画部その他関係者）

◇議案第27号 令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第12号）

○木俵企画部次長（財政課長）：説明

< 質 疑 >

●仙波委員：図書館感染症対策事業費について、一度にどのくらい処理できるのか。

○上野図書館長：今回の図書除菌機には一度に本が6冊入るようになっており、1回の動作は約30秒となっている。

●神野委員：歳入について、地方創生臨時交付金はもうこれで終了か。

○木俵企画部次長（財政課長）：今回第3次分ということで国から配分があり、国の指示により、今年度中に執行できる分については今年度の補正予算、来年度中に支払いが発生するようなものについては新年度の予算で対応することとなっており、今回は年度内に執行できる分ということで予算規模としては8,700万円程度を予算措置している。残りの部分については概算で3億二、三千万円程度になるかと思うが、その部分については新年度の早いうちに予算措置をしたいと考えている。

●伊藤謙司委員：地域ポイント制度について、加盟店が少ないと感じるが今の状況は。

○加地総合政策課長：委託先のニューウェイブとハートネットワークに新たな加盟店の募集をしていただくように、本日議決いただいたら委託契約ができるので、3月からキャンペーンを打ちたいと考えている。

●伊藤謙司委員：今後の目標は。

○加地総合政策課長：今177店舗であるが、目標は250店舗を目指している。

●伊藤嘉秀副委員長：ポイントの発行負担金についてだが、ポイントは使われたら金が動くということで、ポイントを貯めているだけならお金は動かないと思うが、ここでのお金はどの段階で支払われるものか。

○加地総合政策課長：3月の間は30パーセントの付与を起爆剤として買い物をしていただくためそれにより約7千万円弱は動くと思う。そのポイント付与した部分について年度末で精算して支払う。今回その30パーセント付与したポイントについては、4月から利用者の皆さんに各店舗で使っていただいたらその2千万円分のポイントが回ってくると考えている。

●藤田豊治委員：地域ポイントの発行については人が移動して、そこで利用してはじめて還元されるというお店にとっても個人にとっても負担が減るというようなことであるが、移動について今の情勢の中、例えば22時までには閉店などいろいろな条件が重なって、食事は5人以下にするなどいろいろ規制があると思うが、3月、4月にこれを発行して、これからどんどん利用してくれと私たちは言わなければならないのだが、そういう風な

見込みや新型コロナウイルス感染症の怖さなども絡んでいると思う。そのあたりはどのように考えているか。

○加地総合政策課長：感染拡大防止については、各店舗、利用者の皆様には3密を避ける等を守っていただいて利用をしていただけたらと考えている。

< 討 論 > な し

< 採 決 > 全会一致 原案可決

○ 閉 会 午後2時03分 閉会

企画教育委員会付託案件表

令和3年2月22日

○ 予算議案（企画部その他関係者）

議案第27号 令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第12号）

第1表 歳入歳出予算補正中		ページ
歳入	全部	2・6・7
歳出	第2款 総務費	3・8
	第10款 教育費	3・11